

# 『PCA会計hyper』バージョン1.0、リビジョン5.01 プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

HOS210816

※『PCA Client-API』や他のカスタマイズ(アドオン)プログラムをご利用のお客様は、アップデート後のカスタマイズプログラムの動作への影響について、事前にご確認ください。  
動作に問題ないことを確認後、アップデートを実行してください。

## ■互換性に関する変更点の有無について

### ◇データ領域の更新について

データ領域のバージョンを「7.14」に更新しました。  
新規領域作成時に登録するデータを変更しました。

- ・勘定科目
- ・勘定科目属性
- ・勘定科目属性グループ
- ・試算表レイアウト
- ・決算書レイアウト・編集情報
- ・決算書注記表

### ◇APIの変更について

仕訳伝票、仕訳帳、元帳で検索機能を強化

### ◇汎用データの変更について

変更なし

## ■主な機能強化・仕様変更点

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。  
※ご利用のシステムにより、一部ご利用になれない機能があります。

### ◇会社法施行規則等の改正に対応

- ・新規データ領域作成時の初期科目に「154 契約資産」「329 契約負債」を追加しました。
- ・勘定科目属性に「株式引受権」(勘定科目属性グループ)を追加しました。
- ・決算書注記表の初期項目に「収益認識に関する注記」「会計上の見積りに関する注記」を追加しました。
- ・合計残高試算表の貸借対照表(純資産)に「株式引受権」の集計科目を追加しました。
- ・決算書の貸借対照表(純資産)と株主資本等変動計算書に「株式引受権」の集計科目を追加しました。
- ・決算書の条件指示に「株式引受権を純額で出力する」を追加しました。
- ・FR形式XBRL出力(XBRLツール)で「株式引受権」に対応しました。

### ◇検索機能強化

- ・仕訳帳の条件指示に詳細条件タブを追加し、詳細条件を設定する、勘定科目／補助科目／取引先／摘要／金額の設定と「摘要が未入力の仕訳のみ出力する」のチェックボックスを追加しました。
- ・仕訳帳の条件指示で「詳細条件を設定する」にチェックが付いている場合は、「詳細条件あり」の文言を出力しました。
- ・総勘定元帳、現金出納帳、預金出納帳、補助元帳、取引先元帳の条件指示に詳細条件タブを追加し、詳細条件を設定する、伝票番号／相手勘定科目／補助科目／取引先／摘要／金額の設定と「摘要が未入力の仕訳のみ出力する」のチェックボックスを追加しました。

- ・総勘定元帳、現金出納帳、預金出納帳、補助元帳、取引先元帳の条件指示で「詳細条件を設定する」にチェックがついている場合は、「詳細条件あり」の文言を出力し、繰越金額は表示しません。
- ・仕訳検索修正の条件指示に「摘要が未入力の仕訳のみ出力する」のチェックボックスを追加しました。
- ・振替伝票などの検索ダイアログに「摘要」を追加し、指定された摘要文字列を含む伝票を検索できるようになりました。

◇消費税申告書などの様式改正に対応

- ・金額の計算に影響はなく、(印)の削除、および印に関する文言の修正を行いました。

◇国税電子申告バージョンアップに対応

- ・電子申告の「委任関係の登録」機能とメッセージボックスの「共有」機能に対応しました。

以上